

西宮商工会議所女性会の歩みと思い出 2

前号に引き続き、相談役の井上知恵子氏に話を伺いました。

「平成7年1月17日！忘れもしない阪神・淡路大震災！震度7、西宮地区死者1088人、全壊家屋32593戸。でも会員に一人の犠牲者もいなかったのが何よりの幸い！しかし殆どは自宅全壊、各事業所、従業員にも大きな被害！我が家も全壊。会議所も半壊以上の被害。会長交代の時期であったが、会議所からすべての役員はこのまま持続との指令で交代を聞き入れられず、そこへ全国の女性会から震災見舞金や義捐物資が毎日のように届き、副会長、理事の協力も得られず、当時事務局の平井淳子さんや中山保さんの指示・協力を得て、その都度手書きのお礼状を出しました。見舞金は全額を今の会議所新館建築費用に当て、義捐物資は近くの避難所に配りました。



難波、堀江、宇治、東洋、豊洲、鶴岡、京都婦人会、長谷川宮、西宮、明石婦人会、西宮商工会議所女性会
 神戸商工会議所にて平成7年1月17日



その年の8月1日の復興半ば頃、京都7市(京都、亀岡、宇治、城陽、福知山、舞鶴、宮津) 婦人会約100名が、被災地の西宮、淡路、明石の会員約100名を甲

子園都ホテルにご招待下さり、豪華なコース料理で心を癒して下さいました。7市の皆様の温かさ、優しさ、絆に感謝・感激！そのお礼に私たち西宮女性会一人一人が当時の恐怖と反省を文にし、文集冊子『7.1.17芙蓉の花』300部を京都7市各地へ手渡しました。この時も上記事務局の方のご協力で、全うできました。心より感謝しております。

その後、平成9年3月に会長を退き、平成10年10月に我が家も新築完成しホッとしました。その後5名の会長を経て、令和元年5月より、上田みち代新会長になり、目標・信念の『会員の増強、親睦、信頼、見識、繁栄』を目指し、全会員心を一につに協力し合い、西宮女性会のさらなる発展、飛躍を！と願っております。

西宮商工会議所 女性会 相談役 井上知恵子

納涼会

8月1日(木)に広東料理雅苑にて、総勢26名による納涼会を開催しました。西宮市、商工会議所、青年部からもご参加を頂きました。



上田新会長の挨拶に始まり、辰馬会頭からは津曲前会長への労いのお言葉を頂き、新会長を元に、更なる女性会飛躍の激励を頂戴しました。

座席を抽選にすることで会員の交流を図ることができ、恒例のじゃんけん大会も大盛り上がり。猛暑に負けない賑やかな会となりました。

会員募集中

Tel : 0798 - 33 - 1131
<https://n-cci.or.jp/joseikai/>

西宮商工会議所 女性会担当

